

おおかた れいこ

花のアトリエ「ランコントレ」主宰。
フランスで培ったフローラルワーク
を手がける。 <http://rencontrer.jp/>

花のある 空間

大高 令子



グラマラスな 大輪の投げ入れ

今月の花材

アジサイ ピンキーパープル(紫色の花)
ガクアジサイ(白い花)

シャクヤク エッジドサーモン(ピンク色の花)

ユーカリ マルバユーカリ(灰色がかった枝葉)

6月を代表する花といえば、まずはアジサイが挙げられます。

この季節、庭の植栽にとどまらず、都市の公園など身近なところでも、降る雨ごとに色を変えていく様子が見られます。

雰囲気のあるニュアンスカラー(○色と特定できない微妙な中間色)であることと、一輪でも圧倒的な存在感があることで、アジサイ人気はこのところ非常に高まっています。

それに伴って新しい品種が年々、開発され、多彩になっています。

今回は、そんなアジサイを花瓶に投げ入れる方法で、シンプルにアレンジしてみましょう。

まず、器はよく洗ったものを用意します。重量のある花を安定させるために、深さがあって口の小さなものがよいでしょう。

そこに、枝葉が広がったガクアジサイを入れます。これをクッション

として、ほかのアジサイ、シャクヤク、ユーカリなどを入れていきます。

植物の茎は鋭利に斜めにカットし、アジサイは茎の中の白い綿をそぎ落としておきます。花を入れる際は、縦や横に並ばないように注意し、適度な高低差も付けましょう。

この時期、雑菌が繁殖しやすくなりますので、こまめな水替えや切り戻し(新しい切り口を出すこと)が重要になります。